

令和5年4月1日号

島野伝太郎一家の

まちなみ通信 No.47

～重伝建講演会～



伝太郎: このところ急に暖かくなってきましたね。

うみ: あら、伝太郎。ほんとうに一気に春がやってきたみたいだね。これまでは寒くて家の中に閉じこもっていたけど、外に出て行きたい季節になったわね。そうそう、外に出かけると、3月初めに行われた重伝建講演会に行ってみたのよ。

伝太郎: どんなお話だったんですか。



講演会の様子

うみ: 長野県塩

尻市で長く伝建のお仕事をされていた渡邊泰さんが、「奈良井」と「木曾平沢」がこれまでどんな活動をしてきたかをお話ししてくださったのよ。

伝太郎: 長野県の奈良井と木曾平沢って行ったことがないんですが、どんなところなんですか？

うみ: 渡邊さんのお話によるとね、奈良井は中山道



奈良井

の宿場町として賑わって、間口いっぱい建った町家は二階が1階より出ている

「出梁造り」が多

いんですって。それに奈良井の町家の屋根はもともと石置板葺きだったけど、今ではほとんどが鉄板葺きになっているそうよ。

伝太郎: へえ。それは宮島とはまた違ったまちなみですね。木曾平沢はどんなまちなみですか。

うみ: 木曾平沢は江戸時代から漆工の町として栄えて、通りに面して



木曾平沢

母屋が建っていて、中庭をはさんで漆塗りの作業所である塗蔵があるのが特色なんですって。

伝太郎: 奈良井とはまた趣が違うんですね。

うみ: そうね。渡邊さんのお話の中で、宮島の町家が他の伝建地区と違うところとしてオウエを挙げられていたわ。

伝太郎: 僕もオウエがあるお宅に伺うと、空気がリンと澄んでいるように感じます。

うみ: そうよね。渡邊さんは「ミセ・オウエ・ザシキ」と3室が並ぶ宮島の町家で、その中心と



オウエ

なるオウエのような場所で煮炊きなどの火を使わないってことは他の地区では見られない。これは宮島の町家にしかない特性だって言われていたわ。

伝太郎: そういわれると、オウエって特別な時にか使われない、神様のための場所として大切にされている場所ですよ。

うみ: そうなのよ。渡邊さんは「オウエをみて宮島は暮らしの中に信仰が息づいている」と感じたそうよ。それに潮汲みの柄杓が置かれていることにも驚かれていたのよ。

伝太郎: 僕も普段「オウエは特別」って思っているけど、それに慣れてしまってるんでしょうか。

うみ: そうかもしれないわね。外の方だから、気づかれることもあるのだと思うわ。だから渡邊さんは「宮島の町家にはこんなにすごい特色があるってことをもっと広めてください」って言われていたわ。それに、奈良井や木曾平沢のことをお話しされる中で、伝建地区に住む方が「どうしても残したい」「次の世代の子供たちに伝えたい」という強い思いがあって伝建地区は守られていくけれど、そこは人の生活の場だから、伝建の制度は建物だけじゃなく、そこに住む人の暮らしや文化も守るものだって言われていたわ。

伝太郎: 僕も改めて宮島の日常の中にあるものを大切にしていきたいと思います。それもまちなみを守っていくために必要なことなんですね。

宮島伝建工務店の会が開催されました

3月4日（土）に長野県塩尻市から伝統的建造物群保存の業務に長年携わられた渡邊泰氏をお招きし、宮島伝建工務店の会が行われました。前日の住民向け講演会の内容とは異なり、実際の工事に携わる方を対象とした実務や技術について、塩尻市奈良井の重要文化財小野家住宅の半解体修理を事例に、伝統的建造物の修理で重要なことや、重要文化財の修理との違いなどをお話いただきました。

また、併せて修理工事を行っている現場の見学を行い、現場でも長年の経験に基づき様々なアドバイスをいただきました。

工務店の会では、今後宮島町家を修理する際に必要となる技術の復活や継承に向け、研修などを行い、伝建地区にふさわしい宮島のまちなみの復原をめざしていきます。

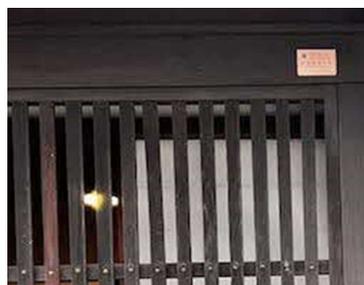


伝建表示板を設置しました

『伝統的建造物』の建物であることが分かるように、伝統的な建物の玄関付近に写真のような表示板を設置しました。

改変されている建物も、内部構造が昔のまま残っているため『伝統的建造物』となっている建物もあります。その建物も今後修理を行えば、復原が可能です。

皆さんも散歩しながら、この表示板を探してみてくださいはいかがでしょうか？



御協力いただき ありがとうございました

1月末から実施した防災に関するアンケート調査に御協力をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見は、令和5年度に策定する伝建地区防災計画に反映させていただく予定です。

職員【伝建担当者】異動がありました

令和5年度はこのメンバーで頑張ります!!



清水



二宮



田宮



好本



梅本

新規採用

平本 (Hiramoto)

伝建担当の所属が変わります

組織の再編に伴い伝建担当の所属が変わります。庁舎の階数、電話番号なども変わりますのでご注意ください。

【新】4階 経営企画部宮島企画調整課
宮島まちづくり推進係

Tel (0829)30-9119

【旧】6階 建設部都市計画課歴史まちなみ推進係

まちなみ通信 No.47 (令和5年4月1日) 発行
廿日市市経営企画部

宮島企画調整課宮島まちづくり推進係

Tel (0829) 30-9119 FAX (0829) 32-1059